

毎週 水曜発行

復興ニュース

47号
2011年
10月19日

発行：気仙市民復興連絡会
大船渡市末崎町字石浜 34-1
<http://kesen-chiku.ecom-plat.jp/>
Twitter @KesenShiminFR
<https://www.facebook.com/kesenfukko>

涙と笑いの「人情芝居」&豪華絢爛舞踊ショー 劇団「ともえ座」

10月24日(月) カメリアホール 入場無料 お早めに！！



劇団「ともえ座」って知ってますか？宮城県栗原市を中心に、日本各地の温泉・観光地などでひろく公演活動を行っている、有名な旅芝居の一座です。座長をとめるのは梢巴(しょうは)流家元の石川陵山さん。日ごろからボランティア活動も熱心に行っています。その「ともえ座」が、10月24日(月)、盛町のカメラリアホールにやってきました。

復興イベント

なぜ来るかって？今月5日に、震災からの気仙復興・三鉄復旧にむけた市民の拠点としてオープンした盛駅『ふれあい待合室』のオープン記念のためなんです。いってみれば、気仙復興の応援団として、みんなを上げますために来てくれるってこと。主催はNPO法人「夢ネット」、もちろん入場は**無料**です。

古き良き日本を思い出させる笑いと涙のお芝居に、時

代の流れにのった踊りが主流。老若男女だれでも楽しめるホントに楽しい公演です。ぜひぜひお出かけください。立ち見のでも可能性もあります。開場は1時半から、ご来場はお早めにどうぞ。

少量ですが、三鉄盛駅「ふれあい待合室」には救援物資が置いてあります。また、ホームの列車入場券(100円-当日のみ)を買えば中にはいることもできます。併せてご利用ください。

劇団ともえ座 復興イベント

日時	10月24日(月)	会場	13:30～	開演	14:30～
場所	カメラリアホール	入場無料		主催	NPO 夢ネット大船渡
問合せ先	三鉄盛駅ふれあい待合室		TEL 0192-47-3542		

無料法律相談

次回 11月上旬予定 三鉄盛駅 ふれあい待合室



10月15日14時から三鉄盛駅「ふれあい待合室」で行われた、「NPOヒューマンライツ・ナウ」主催の法律相談に12名の利用者がありました。二人の弁護士さんが、つぎつぎ訪れる相談者の、法律的な悩みや困りごとについて相談にのっていました。弁護士さんのお話では、個別の事例には触れられないものの、やはり震災に関連する相談内容が多かったとのことでした。

「ふれあい待合室」では、11月上旬にも弁護士さんによる無料法律相談が予定されています。次回の日時が決まったら、あらためて紙面でお知らせいたしますので、どうぞ

ご利用ください。問題解決のキッカケになるかもしれません。

『愛フェス 2011』行ってきました!! PART2

えっ、先週もやったじゃないか！ネタがないんだろうって？
そんなことはありませんっ (^ ^)！

まだまだ、紹介したい場面がたくさんあるんですっ！

と、反論を強調しちゃいましたが、10月8・9両日、名古屋市郊外モリコロパークを会場にしたNPOと市民をつなぐ一大イベント「愛フェス 2011」での、気仙2市1町から参加のみなさんの大活躍、どうぞご覧ください。

紙面がモノクロなのがちょっと残念…ウェブ利用可能な方は、連絡会ホームページをご利用ください。カラー版でご覧いただけます。

気仙市民復興連絡会 で検索し、ニュースのURLをクリックしてください。

住田の鹿おどり



陸前高田 太鼓演奏

住田町の出店



陸前高田
七タTシャツ



ご存知 高田の神田葡萄園



大槌町のNPOも参加



夢ネット大船渡のヤングたち？



炊出しで「かまもち」づくり 10月3日 大船渡・上平仮設

中央共同募金会から助成を受けての気仙市民復興連絡会による炊き出しが、10月3日大船渡町の上平仮設団地で、下地区婦人防火クラブ(新沼孝子会長)の協力によって開かれました。

仮設団地入居者みんなで昔し懐かしい「かまもち」づくり。何十年ぶりだろう、形がすこし変かなと笑いながら…。参加者の佐々木タツヨさんは「みんなで集まってこんなに楽しいのは久しぶり。またこんな機会があったらいいね」と話していました。



● 暮らしのお役立ち情報 ●

余震に備え **災害ダイヤル体験教室** 11月1日 三鉄・盛駅 ふれあい待合室

NTTの「171災害伝言ダイヤル」、みなさんお使い方ご存知ですか？「おおふなと電友会」(NTTのOB会)の協力により、三鉄盛駅舎の「ふれあい待合室」で開かれます。

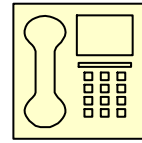
もちろん参加は無料です。まだまだ余震が続いています。非常時に備え、ぜひご参加ください。

11月1日(火) 10時~12時

三鉄盛駅 ふれあい待合室

講師は「おおふなと電友会」(NTT OB)メンバー

参加は無料です



さんさんの会 **いも煮会** 10月23日 みんなで楽しくコミュニケーション



「さんさんの会」が主催するいも煮会が、大船渡市末崎町の碁石コミュニティセンターで開かれます。地域の人たちと仮設団地入居の人たちが、同じ場所で同じ食事を一緒にすることで、よりコミュニケーションを深めてもらおうというもの。地域の人も仮設の人も、どうぞふるってご参加ください。参加は無料。雨天決行です！！

10月23日(日) 正午~午後4時ごろまで 碁石コミセン会場

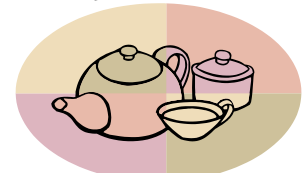
10月22日~ **イベント時刻表** 三鉄・盛駅 ふれあい待合室

22日(土)	10時	かまもち・おこわ・すり身汁 など販売 【有料】	
23日(日)		ドイツ人学校オープンカフェ (無料)	
24日(月)	14時半~	劇団ともえ座復興イベント (無料)	会場：カメラアホール
25日(火)			
26日(水)	10時	お茶っこの会 (無料)	
27日(木)			
28日(金)			
29日(土)			
30日(日)		生田真也さん音楽イベント + 炊出し (無料)	

※各イベントの時間・内容などが変更になる場合があります。

詳しくは三鉄盛駅「ふれあい待合室」までお問い合わせください

TEL 0192-47-3542



9時~5時 いつでも休みさ来さい。
お茶っこもあっからね。

秋晴れのした『**秋のふれあいコンサート**』開催 陸前高田・米崎町

10月8日(土)「秋のふれあいコンサート」が、陸前高田市米崎町のふれあい市場・こころのカフェ主催で行われました。会場には大船渡市末崎町出身のシンガーソングライター濱守栄子さん、米崎町出身の菊地秀樹さん、竹駒町出身の穴戸勝弘さんらが見え地元の方々の踊り付きの歌など会場に訪れた30名程のお客さん達を楽しませました。中でも、末崎町出身の濱守さんは大船渡市の「ふるさと大使」を務めていて、今後も活動拠点の関東で支援の呼びかけを行うと話していました。チャリティーCD『国道45号線』はテレビCMでも流れていて、現在発売中だそうです。一度聞いてみては(^o^)! !



濱守栄子さんの弾き語り

震災関連のシンポジウムに出席

10月8日 遠野市民センター

10月8日、遠野市でおこなわれた「防災科学技術研究所」主催のシンポジウム『東日本大震災の記録と活用』に、NPO「夢ネット」から、西村副理事長ら3名が出席しました。会議では、同ネットが取り組んだ、震災体験の口伝え保存の活動についての質疑応答のあと、避難体験の聞き取りや中学生のワークショップなど具体的な活動事例2件が動画で紹介され、岩手県復興局の廣田副局長からは「高く評価する」旨の言葉をいただきました。

知っていました？北上市の沿岸支援プロジェクト 県内からの身近な支援



仮設 支援員 のみなさん

北上市がプロジェクトチームをつくって、沿岸被災地の支援をしてくれてるって、知ってますか？このプロジェクトチームは総勢11名。5月に北上市役所を拠点として発足後、沿岸部を訪ねては大船渡市内の仮設住宅への支援員の配置や、救援物資の配送、北上市内へ避難されている方への生活支援など、私たちの生活に直接かかわる身近な支援活動を行っています。班長の小原さんは、今後は仮設住宅団地に自治会が組織され住みよい環境となるよう、NPOなど関係団体とも連携して、復興への支援活動を継続したいと、真剣な表情で話していました。

~~ ケセン語ツイッター 気仙のつぶやき 住田の人がど、みんなに m(_)m ~~

こないだ名古屋さ行ったどぎ、住田の町長さんの講演ば聞かせでもらったのす。オラ、正直などご、住田の世田米だのって聞けど、なんだが山のながの小さい町だなって、思ってたんだ。

うんでも、住田の町長さんの話聞いてがら、がらっと見がだ変わったでば。

あの震災のすぐあと、人口6千ばりの住田の町の人がどあ、津波被害で壊滅した高田ど大船渡あわせで人口6万超える二つの市ば助けべって、みんなで一懸命に馳せ回ってけだんだど。電気止まって、物も来なくて、地震の被害もあって、わが町だけでも大変などぎだづのにね...

そんながでも一番ありがでなど思ったのあ、非常時だがらって町長さんが自分ひとりの責任で事ば進めで（「専決処分」って語んだね）、あとがら議会の承認もらうべどしたっけ、議員さんがどがら「千年に一回の震災のどぎ、住田が出し惜しみしたって、後（のち）の世の人どにバガにされねよう思い切ってやらい」って背中押されたんだづもんな。

なんぼ隣にあるっても人口10倍にもなる二つの市ば助けべって、自分の責任かげだ町長さんもエライし、それ抑えどごろが、もっとやれって後押しした議会もすごい。そんで何よりも、そんな町長さんば選び、そんな議員さんど選んだ、住田の町の人がどあ、もっともとありがでえど思うのす。あの講演聞いて、オラほんとに感激したったね。うん？おらほはなぞったったってが...(^)

〈S〉

活動情報・くらしの情報 お寄せください

気仙市民復興連絡会では、気仙地域の復興支援活動をする団体や各仮設団地自治会などの情報発信をサポートしています。どうぞご利用下さい。また仮設団地などでの広報活動のお手伝いもさせていただいています。お気軽にお問い合わせください。こんな行事や催しがある、こんな要望がある、どんなことでも結構です。

みなさまのくらしに関わる情報を、どんどんお寄せください。

なお、配布や設置にご協力いただける個人の方や店舗さま・団体さまも募集しています。

電話・ファックス 0192-47-3271



復興の街に飛鳥Ⅱ来たる
いつか羽ばたく日を目指して...

【復興ニュース】 第47号 2011.10.19

発行：気仙市民復興連絡会

Tel&Fax 0192-47-3271

kesenshimin.f.r@gmail.com

<http://kesen-chiku.ecom-plat.jp>

「復興ニュース」は中央共同募金会からの助成金を受けて
気仙地域内で4000部発行しています



サポート募金